

格者が出ましたが、科目を絞った受験をする生徒が多く見られた年でした。

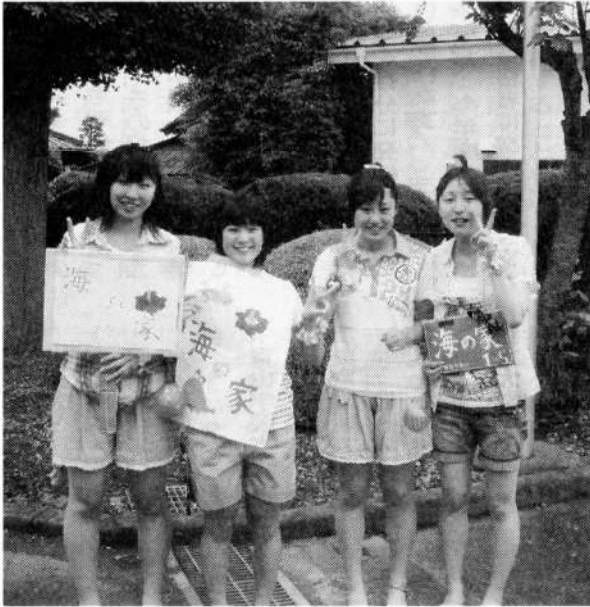
【各学年の現状】

(第一学年)

今年度は大震災の影響が色濃く残るなかで入学式を迎えました。入学式では青木彩香さんの宣誓の一節「被災者の人たちが私たちのように希望に満ちあふれた日々を送れるようになることを願っています。」が印象的でした。教員側もこうした配慮のできる素晴らしい生徒諸君をお預かりする責務をひしひしと感じました。現在一学年二八〇名の生徒は日々の学習に部活動に励んでおります。入学当初のまだあどけなさの残る顔つきが一高生らしく変化してきています。地域のリーダー育成を目標としている本校では生徒に求めるもののレベルが高くなりがちですが、生徒たちはしっかりとしかも嬉々としてこれに答えようとしている姿には心打たれます。

一学年生徒の美点は部活動に頑張っている者が多い

ことです。十一月現在でも八〇%を超える生徒が部活動に汗を流しています。部活動を通して得る友情、団結力、チームワークは個人の財産であるとともに一学年の共通財産となっており、この力はきっと二年後の進路を実現する時の原動力にもなるはずで、学習面では入学当初から学習習慣の定着が課題です。学習は自分の進路を実現するために必要であるという認識のもと、定着からさらに深化へ繋げられるよう指導して行きたいと考えています。



(第二学年)

三月の震災から九ヶ月が過ぎようとしています。福島原発の問題もあり、まだまだ解決しなければならぬことは山積しているようです。そのような中、生徒たちには「下館一高生は地域のリーダーとしての行動を期待されており、未曾有の状況の中で自分ができることは何か、そのために何が必要で何を成すべきか考えて欲しい。」と話してきました。多くの生徒が大学進学を希望していますが、自分のためだけでなく日本の将来のために力を発揮できる道を選んで欲しいと願っています。

さて、今年は一学年として修学旅行・大学見学会・進路講演会等の行事を行いました。沖縄を訪れた修学旅行では、ひめゆり平和祈念資料館やガマ等を見学し、戦争と平和について考えたり、世界一美しいと言われながらも近年サンゴの白化が問題となっている慶良間諸島の阿嘉島でマリンスポーツを行いました。天候には恵まれませんでしたが、思い出に残る四日間になったことと思います。また、進路について真剣に考え、目標に向けて決意を新たにしながら日々の生活を充実させるために、大学見学会や進路講演会を行いました。十二月になり、いよいよ一年後の大学受験に対して覚悟を持って向き合おうべき時期になりました。まだまだ甘さの残る生徒が多いですが、一人でも多くの生徒が自己の進路希望を実現できるようにサポートしていきたいと考えています。



報 西 会

《第三学年》

三月の大震災以降、本当
にいろいろなことがあった
一年でした。あの三月十一
日から、授業も課外もでき
ない、それどころか登校す
ることすらできない「空白
の一ヶ月間」があり、我々
教員としても学力の低下を
心配したこともありました。

しかし、六月の七曜祭で
は、クラスパフォーマンス
も各クラスの催し物も、そ
して壁新聞に関しても「さ
すが三年生」と思わせる出
来栄えを見せてくれました。

また、九月のクラスマッ
チにおいても受験勉強の鬱
憤を晴らすかのようにみん
な澆刺と動いていましたね。
そして、いよいよ三年間
の努力の成果が問われる時
期がやってきました。部活
を引退してからは、三年生
諸君にとっては受験のこと
が頭から離れない、辛く重
苦しい日々だったと思いま
す。成績が伸びずに悩んだ
り、受験校選びに迷ったり、
大学受験の重さを実感した
ことでしょうか。しかし、こ
れも大人になるための一種
の通過儀礼であると私は考

えます。この正念場を乗り
越えてこそ、下館一高での
三年間が意義のあるものだっ
たと言えるのだと思います。

一月十四・十五日の大学
入試センター試験、そして
二月からの私立大学一般入
試・国立大学二次試験に
おいて、今まで身につけた
学力を存分に発揮して欲し
いと思います。

なお、今年度の推薦入試
での合格者は次の通りです。

国立大学

AC入試合格者

筑波大 一名

国立大学

一般推薦入試合格者

筑波大 四名

茨城大 二名

茨城県立医療大 二名

宇都宮大 三名

埼玉大 二名

群馬大 一名

計十四名

私立大学

指定校推薦合格者

慶應義塾大・明治大・

中央大・津田塾大・

立命館大・成蹊大・

自治医科大・明治薬科

大・芝浦工大

(以上各一名)

青山学院大 二名

明治学院大 三名

東京理科大 三名

他 十二名

計二十九名

私立大学

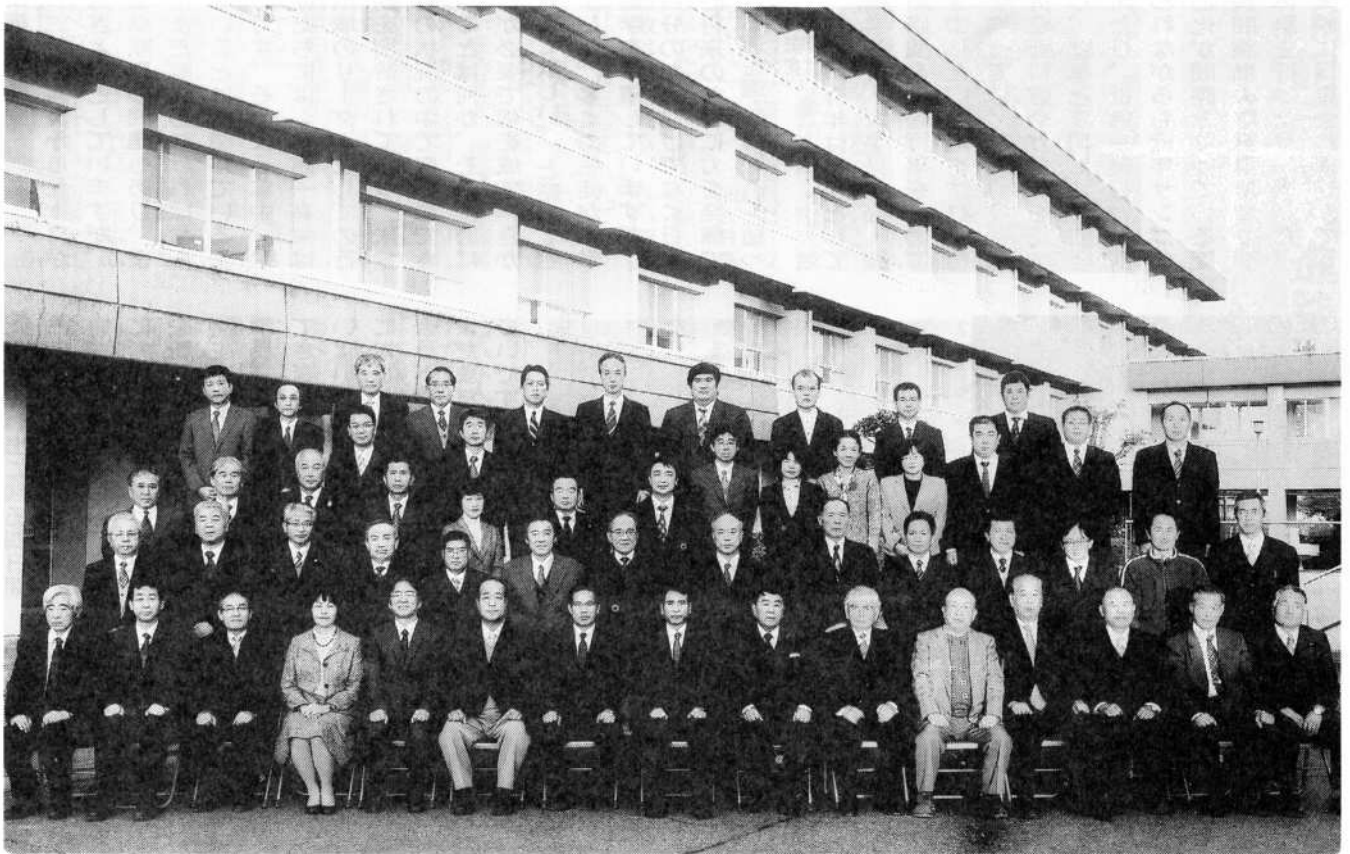
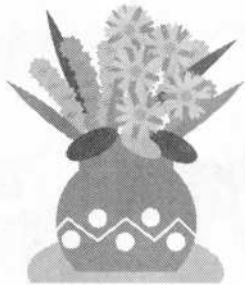
一般推薦入試合格者

日本獣医生命科学大 一名

二松学舎大 一名

国士館大 一名

計三名



下館一高紫西同窓会・紫西教友会 総会 平成23年12月10日 於・下館一高紫西会館

主な大学合格者数

(年度は入試年度です。)

(主な国立大学)

大学名	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
東北	0	1	0	0	2
山形	2	1	4	0	2
福島	1	4	4	0	1
茨城	19	38	18	17	21
筑波	12	13	9	11	11
都宮	14	19	17	18	13
群馬	2	2	5	1	2
埼玉	4	7	8	7	5
千葉	1	4	3	1	4
東京	0	0	0	1	0
一橋	0	0	1	0	0
東京工業	0	1	1	1	0
東京外語	1	0	0	1	0
横浜国立	0	0	3	2	0
その他	10	5	7	3	3
国立大計	66	95	80	64	64

(主な私立大学)

大学名	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
国際医療福祉	7	14	27	16	20
獨協	12	14	12	9	9
文教	18	12	19	7	10
青山学院	6	6	10	9	6
大妻女子	0	12	12	0	4
北里	4	6	6	4	2
慶應	2	4	3	6	2
国際基督教	0	0	0	0	0
駒沢	10	13	14	11	11
芝浦工業	10	27	12	12	13
上智	1	0	1	1	4
専修	11	12	22	12	11
中央	5	11	17	13	8
津田塾	3	2	1	2	0
東京女子	1	1	4	0	0
東京薬科	2	1	5	1	0
東京理科	12	19	8	11	10
東洋	24	40	34	23	28
日本	22	37	30	16	25
日本女子	4	2	3	1	3
法政	13	16	25	18	17
東京都市	2	7	8	2	9
明治	10	12	19	5	17
明治学院	7	8	16	2	10
立教	4	4	6	2	8
早稲田	4	4	6	2	2
その他	234	217	341	241	274
私立大計	427	501	661	426	502

(主な公立大学)

大学名	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
高崎経済	0	5	6	2	2
県立医療	3	5	5	2	3
首都大東京	1	3	7	2	1
横浜市立	0	0	1	0	1
その他	18	6	12	4	10
公立大計	22	19	31	10	17

進路決定先人数

年度	国公立大	私立大	短期大学	専門学校	就職	未定・他	卒業生数
23	77	159	3	6	1	27	273
22	88	133	0	4	1	52	278
21	82	161	5	6	3	21	278
20	65	133	0	13	1	62	274
19	64	162	5	9	4	32	276

2012年度大学入試センター試験平均点

科目	国語	数学ⅠA	数学ⅡB	英語	世界史B	日本史B	地理B
本校平均	121.4	76.8	56	117.2	60.8	63.2	58.7
全国平均	114.9	70.8	52.9	126.4	62.9	69.2	63.9

科目	物理Ⅰ	化学Ⅰ	生物Ⅰ	リスニング
本校平均	67.2	63.4	64.8	24
全国平均	68.1	65.7	65.3	24.8

※ 全国平均は中間発表のものです。

アンソニーさんからの寄稿文

Hello everyone and greetings. My name is Anthony Gong and I am from Toronto, Ontario, Canada. I was born and raised there. I am 22 years of age and I just recently graduated from McMaster University with a degree in Business Finance and a minor in Economics. I will be replacing Benjamin for the coming year as the new ALT. Please feel free to talk with me when you are in the staff room. I am friendly and would love to talk with you.

While only being here for a short time, I have discovered that the students of Shimodate First High School are extremely bright and hard working. Many students while only in first year of high school are working extremely hard to try and better themselves. Please continue to work hard and do not back down from any challenge.

Many of you will probably be wondering how to study English. English can be difficult and confusing but as a native speaker who has been trying to learn Japanese, I can tell you that English is a lot easier than Japanese. Japanese has a lot of variations for a single word. For example, the word "I" in Japanese can be translated to: watashi, boku, ore watashi, watakushi, and many more. Depending on the situation, you may need to switch the word. However in English, the word "I" will always be "I" in any situation. In many ways, this simplifies the English language and this is one of the reasons why English is currently the world language. The best way to learn English is through oral communication. The more you speak, the more your brain starts to understand the language thus improving your abilities.

During my four years at University, I took an introduction to Japanese language course and I understand the pain you are going through. Learning vocabulary, trying to understand why sentences are in this certain pattern, and finally conjugation. Everything is new and when it starts piling, it becomes more and more difficult. I recommend you start small and just slowly tackle the problem and soon you will understand.

Japan is an exciting place to be and I look forward to the remainder of my time here. I will try and enjoy as much as I can and hopefully, I will have a positive lasting memory of my time here. Thank you.

皆さん今日は、私はカナダ、オンタリオ州のトロントからきた、アンソニー・ゴングと言います。私はトロントで生まれ育ちました。私は現在 22 才で、ちょうど **McMaster** 大学を卒業したところです。専攻は企業財務学・副専攻が経済学でした。私はベンジャミン先生の後任の **ALT** として来ました。職員室に来たときは気兼ねなく話しかけてください、皆さんと話しをするのを楽しみにしています。